

トレンドウォッチング vol.94

“捨てたら もったいない!!”「第9回 子ども版 もったいない市」開催(浜松市西部清掃工場えこはま)

「もったいない」。日本人の美しい精神のもと、浜松市民を対象に年に1回開催の「子ども版 もったいない市」。子ども用品のみを対象とした「リユース(ゆずりあう)市」として人気です。参加方法など内容について、主催の浜松市西部清掃工場環境啓発施設「えこはま」事務局長の高根美保さんにお聞きしました。

開催の目的は

持続可能な社会を築くための環境行動である※3R「リデュース(ごみの発生抑制)」「リユース(再使用)」「リサイクル(再資源化)」を、市民の皆さんに「自分ごと」として考えて行動していただくことにあります。

どんな方が利用されますか

親子連れや3世代での参加者、おもちゃや絵本を大切に思ってい

る浜松市民のみなさんです。

対象商品は

次の方がそのまま使用できるものです。①150cmまでのサイズ別に分けた子ども服、②ぬいぐるみ以外のおもちゃ、③発行から10年以内の絵本・児童書になります。

持ち込み日時や場所、料金は

1月21日(土)・22日(日)10時～正午で、浜松西部清掃工場「えこはま」1Fです。料金は無料です。

持ち帰り日時や場所、料金は

1月29日(日)9時30分～11時で、完全予約制の15分入替制です。予約時間は、①9時30分～9時45分、②9時55分～10時10分、③10時20分～10時35分、④10時45分～11時で、各回30名さま。1組2名さままでです。場所は、浜松西部清掃工場「えこはま」2Fです。料金は、環境啓発事業活動へ

の募金として、各回1人100円以上のご協力をお願いしています。ぜひ、小銭をご用意ください。

読者へのメッセージを

お子さまの成長にともなって、まだまだ使える子ども服やおもちゃなどを保管したまま忘れてしまい、気づいたら廃棄を考える時だったというのはもったいないことです。譲ることを考えると、丁寧に着たり、お洗濯に気をつけるようになり、リデュース行動につながります。ぜひ、この機会にサステナブルな社会への行動を体験してみてください。

■お持ち帰りのお申し込み、お問い合わせ先は浜松市西部清掃工場えこはま(浜松市西区篠原町26098-1) = ☎053-440-0150、info@ecolifehamamatsu.com(9～16時、月曜休館)



①「第9回 こども版 もったいない市」のチラシ
②対象商品のおもちゃ③対象商品の本④昨年
の商品受付の様子。点検や計量を行います(右
が高根さん)

※3Rの考え方に基づき、2000年に環境省が公布した「循環型社会形成推進基本法」は、廃棄物処理やリサイクルの優先順位を①リデュース②リユース③リサイクル④熱回収(サーマルリサイクル)⑤適正処分と定めています。(ご注意)イベント等の開催につきましては感染状況の推移により急遽開催を中止する場合があります。ご承知ください。